

(仮称) 小杉駅周辺地区新設小学校通学区域等について (素案)

1 「学校名について」

■学校名の基本的な考え方

建築場所の地名を基に、周辺の歴史的な背景等を考慮する。
※市内に学校名が既に存在・類似するものや他地域と誤解されやすいものに留意する。
・地域に親しまれる新しい小学校の名前について募集し、応募いただいた内容を基に検討した結果、下記の2つの候補案をまとめました。

■候補案

①「小杉小学校」

理由：小杉町2丁目という地名を基に、小杉地区に設置される小学校とした名前

②「こすぎ小学校」

理由：①の理由に加え、平仮名にすることで児童に親しみやすい名前

■今後の進め方

検討会議での御意見を基に、教育委員会事務局で比較検討し最終案をまとめる。

今後のスケジュール(案)

平成29年5月 第4回通学区域等検討会議
(小・中学校通学区域及び学校名最終案のまとめ)

平成29年7月 学校関係者聴聞会・地域関係者公聴会の開催
(学校名及び通学区域最終案に関する意見聴取)

平成29年秋頃 学校名及び通学区域の決定 (予定)

※通学区域の決定後に、通学路の設定に向けた検討を行います。

2 「通学区域について」

■重視すべき事項

これまでの検討会議や対象小学校の保護者等地域の皆様の御意見を踏まえ、通学区域候補案を絞るにあたり、下記の事項を重視しました。

- ①今井小学校の将来的な過大規模化の解消を図ること。
- ②西丸子小学校の児童数減少を必要最小限となるよう十分に配慮し、適正規模を維持すること。
- ③新設小学校の学校規模等にも考慮した区域とすること。

■対象小学校毎の方向性

「西丸子小学校」：新設小学校予定地の通学区域校という状況や保護者要望を十分に踏まえ、学校予定地の小杉町2丁目地域のみを新設小学校通学区域とします。
※対象地域の西丸子小学校在校生への特例措置については導入の方向で検討を進めます。

「上丸子小学校」：児童増加対策として平成26年度に校舎改築整備を完了している状況や今後の児童数の長期推計を踏まえた結果、児童増加への対応が可能と判断し、現行とおりとします。

「今井小学校」：今後の児童増加による学校の過大規模化を解消することは重要であり、新設小学校の設置により学校の適正規模化を図ることが良好な教育環境の確保に資することから、小杉町3丁目地域を新設小学校通学区域とします。ただし、大規模集合住宅単体か地域全体とするかは検討事項とします。
※対象地域の今井小学校在校生への特例措置についても検討する。

「中原小学校」：将来的な教室不足が課題となっていますが、今後の児童数の長期推計や保護者要望等を十分に踏まえ、教室転用による児童増加への対応が可能と判断し、現行とおりとします。
※これに伴い、宮内中学校の通学区域も現行とおりとします。

■方向性に基づく候補案の整理

対象小学校の方向性に基づく候補案を検証し、下記の2つの候補案にまとめました。

① D案

【小杉町2丁目・小杉町3丁目】

② G案の一部修正案

【小杉町2丁目・エクスタワー・プラウドタワー・小杉町3丁目東地区計画】

※中原小学校の方向性に基づき、小杉御殿団地を対象外とします。

小杉駅周辺地区新設小学校通学区域候補案について

対象小学校の基本情報等

対象小学校 (中学校区)	現行の通学区域	新校通学区域候補エリア
西丸子小学校 (中原中)	上丸子天神町 新丸子町 丸子通2丁目 小杉陣屋町1～2丁目 小杉町1～2丁目 等々力1番1号、19～20番1号	小杉町2丁目
今井小学校 (今井中)	今井上町1～8、11、12番 今井仲町 今井西町 小杉町3丁目	小杉町3丁目 ※小杉町3丁目内の下記の大規模集合住宅も候補案によって個別の対象とする。 ・プラウドタワー ・エクラストワー ・小杉町3丁目東地区計画

対象小学校の児童数・学級数長期推計（平成29年2月）

学校		H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
西丸子小	児童数	686	685	761	805	859	922	995
	学級数	20	20	22	24	26	26	29
今井小	児童数	894	926	977	1031	1072	1123	1158
	学級数	26	26	28	30	31	31	33

通学区域候補案

D案（小杉町2丁目・小杉町3丁目）

学校		H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
新設校	児童数	404	474	537	601	678	748	824
	学級数	14	15	17	19	22	24	25
西丸子小	児童数	489	475	536	563	592	618	644
	学級数	15	15	18	20	20	20	20
今井小	児童数	687	662	665	672	661	679	685
	学級数	20	20	20	21	20	21	21

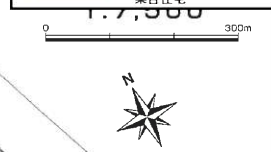
G案一部修正案（小杉町2丁目、プラウドタワー、エクラストワー、小杉町3丁目東地区）

学校		H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
新設校	児童数	332	401	456	520	590	658	734
	学級数	12	14	15	17	18	20	23
西丸子小	児童数	489	475	536	563	592	618	644
	学級数	15	15	18	20	20	20	20
今井小	児童数	759	735	746	753	749	769	775
	学級数	24	23	23	23	22	22	23

※平成35年度以降の児童数・学級数については近隣地域の実績を基に参考値として示しています。

小杉駅周辺地区新設小学校 (通学区域候補D案)

- 【凡例】
- 小学校区
 - 中学校区
 - 平成28年3月現在で
入居済み・入居開始の
集合住宅(100戸超)
 - 平成28年3月以降、
開発が予定されている
集合住宅



西丸子小 保有教室20

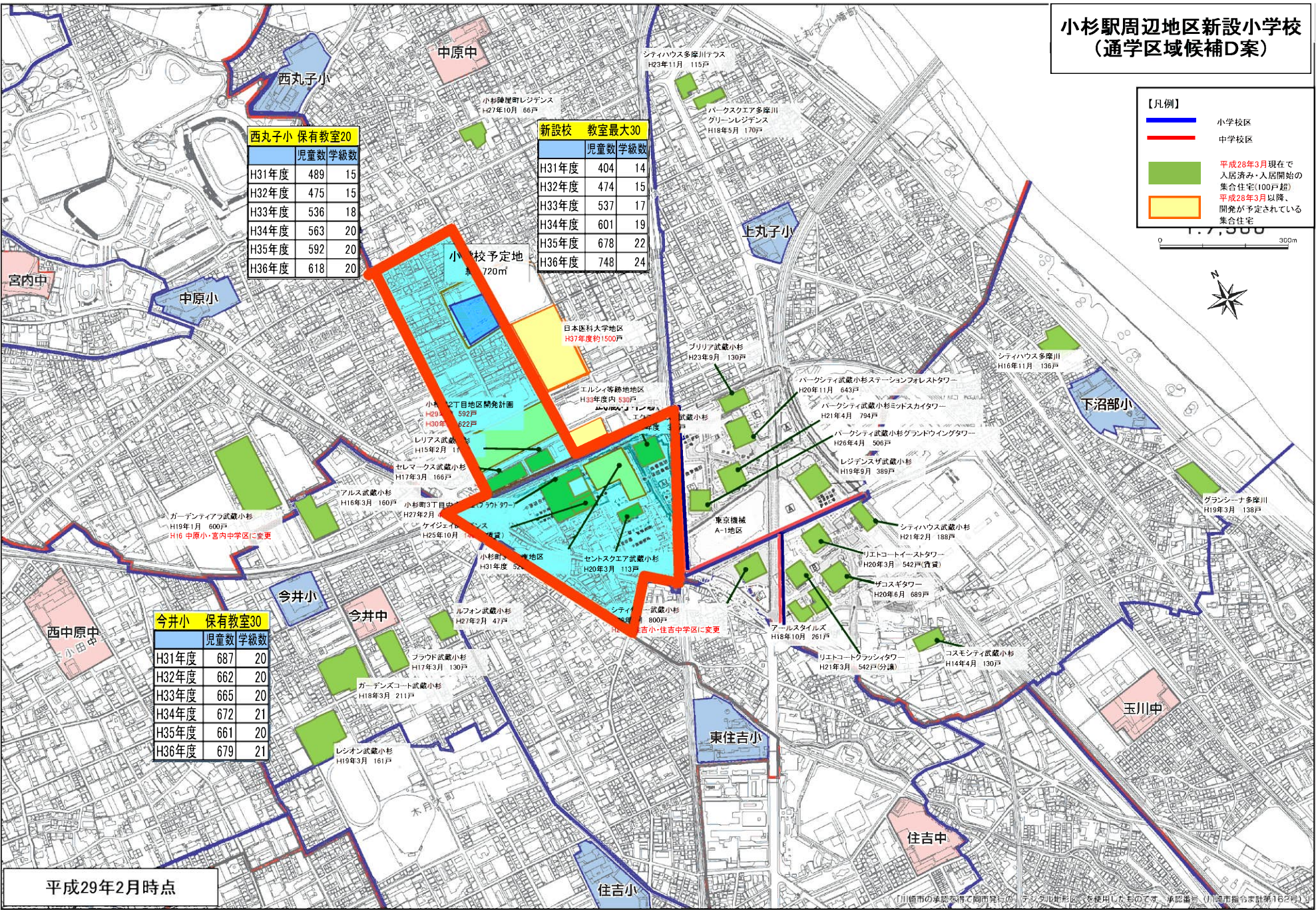
年度	児童数	学級数
H31年度	489	15
H32年度	475	15
H33年度	536	18
H34年度	563	20
H35年度	592	20
H36年度	618	20

新設校 教室最大30

年度	児童数	学級数
H31年度	404	14
H32年度	474	15
H33年度	537	17
H34年度	601	19
H35年度	678	22
H36年度	748	24

今井小 保有教室30

年度	児童数	学級数
H31年度	687	20
H32年度	662	20
H33年度	665	20
H34年度	672	21
H35年度	661	20
H36年度	679	21



平成29年2月時点

川崎市の事業本部で発行しているデジタル地形図を使用しております。確認番号：(川崎市指針第162号)

小杉駅周辺地区新設小学校 (通学区域候補 G案一部修正案)

【凡例】

- 小学校区
- 中学校区
- 平成28年3月現在で
入居済み・入居開始の
集合住宅(100戸超)
- 平成28年3月以降、
開発が予定されている
集合住宅

西丸子小 保有教室20

年度	児童数	学級数
H31年度	489	15
H32年度	475	15
H33年度	536	18
H34年度	563	20
H35年度	592	20
H36年度	618	20

新設校 教室最大30

年度	児童数	学級数
H31年度	332	12
H32年度	401	14
H33年度	456	15
H34年度	520	17
H35年度	590	18
H36年度	658	20

今井小 保有教室30

年度	児童数	学級数
H31年度	759	24
H32年度	735	23
H33年度	746	23
H34年度	753	23
H35年度	749	22
H36年度	769	22

平成29年2月時点

〔川崎市の承認を得て向市発行のデジタル地形図を使用したもので、承認番号：川18年指台第162号〕

比較項目	地域等	D案 (小杉町2丁目・小杉町3丁目)	G案一部修正案 (小杉町2丁目・プラウドタワー・エクラストワー・小杉町3丁目東地区地区計画区域)
①今井小学校の過大規模化の解消		◎今井小学校の適正規模化	◎今井小学校の適正規模化
②西丸子小学校の適正規模		○一時的には減少するが、区域内の再開発計画による児童増加で規模が現行よりも大きくなる見通し	○一時的には減少するが、区域内の再開発計画による児童増加で規模が現行よりも大きくなる見通し
③通学距離	小杉町2丁目	◎西丸子小学校よりも距離は近くなる。	◎西丸子小学校よりも距離は近くなる。
	小杉町3丁目	△一部の地域では今井小学校よりも距離は近くなるが、一部の地域(府中街道から二ヶ領用水側)は新設校の方が遠くなる。	
	小杉町3丁目内高層マンション等		◎今井小学校よりも距離が近くなる。
④通学の安全性	小杉町2丁目	◎中原街道の横断が不要	◎中原街道の横断が不要
	小杉町3丁目	△一部の地域では今井小学校に通学するために府中街道を横断することが解消されるが、新たに南武線高架下の通行、南武沿線道路の横断が発生する。また、府中街道から二ヶ領用水側の地域もこれまで、今井小学校に通学するために幹線道路の横断が不要な状況ですが、新たに府中街道の横断が発生する。	
	小杉町3丁目内高層マンション等		△一部の地域では今井小学校に通学するために府中街道を横断することが解消されるが、新たに南武線高架下の通行、南武沿線道路の横断が発生する。
⑤地域のまとめ		◎地域単位のため、まとめは確保されている。	△町内会と管理組合は別組織ですが、地域の中で小学校区が分かれてしまうことで、地域のまとめが失われてしまう。